

GINZA 2020 NEWS LETTER

03

2015.11.09

「全銀座会 G2020 (GINZA2020)」は、2020 年東京五輪大会の開催決定を受け、全銀座会内の各構成組織や各委員会に関わる横断的な組織として発足した全銀座会の一委員会です。2020 年東京五輪大会の開催に向けて、銀座に対する外部からの様々な提案や情報提供の窓口となるとともに、全銀座会及び内部組織への情報発信、情報共有、アレンジなどを行っています。

活動状況報告

(平成 27 年 7 月～平成 27 年 10 月)

◆関係部署とのパイプ作り

2020 年東京五輪大会に向けて、銀座ではカウントダウンイベントをはじめオリンピック関連の各種イベントの銀座での実施を希望しています。そこで、東京都、オリンピック組織委員会並びにワールドワイドオリンピックパートナーや東京 2020 の各パートナーの皆様、イベント実施のお願いと合わせて随時、情報交換などを行っています。

◆インバウンド対策

G2020 では、近年急増する訪日外客に対する各店舗での取り組みやトラブル対応に関するアンケートを行いました。その結果を踏まえ、外国からのお客様と接する上で国や文化などの多様性を認識し、より良いコミュニケーションを行うツールとしてプロトコール（海外からのお客様をお迎えする際の国際的な基本儀礼、マナー）を学ぶ勉強会を、7月28日に実施しました。

また、観光客にとって知りたい情報とあわせて国民性を考慮したマナーを伝えるための冊子等の制作を進めています。訪日外客の多い店舗だけでなく、訪日外客や在日外国人からのヒアリングも行き、各店舗で活用できるツールの制作や訪日外客をもっと知る情報の提供（講座の開設など）も合わせて進めていきます。

◆銀座の街のブランドに関するシンポジウムの実施

銀座では、将来に向けて街の魅力を向上させ、長期的にブランド力を維持することを目的とした活動を行っています。その一環として、9月11日、片平秀貴氏（丸の内ブランドフォーラム代表）による「銀座のブランドづくりとは？」と題した講演とパネルディスカッションを実施しました。片平氏からは、銀座へのブランド価値維持・向上に関する貴重な提言をいただきました。今後は勉強会などを行い銀座の街のブランドについてより深く検討していきます。

◆ユニバーサルマナー検定の実施

今後迎える高齢化社会並びに 2020 年パラリンピック大会を控え、高齢者や障害者など多様な人々が銀座での快適で楽しい時間を過ごしていただくために、銀座ではユニバーサルマナーを学ぶことでソフト面の強化を図り、店舗でのサービス向上や顧客満足度向上に繋げることを目指しています。そこで、銀座で働く人たちが、声掛けを行うことの大切さや意識の持ち方を学び、相手の立場になって考え行動することで多様なお客様をお迎えできるよう、応対スキルや知識の習得を目的に、(一社)ユニバーサルマナー協会によるユニバーサルマナー検定(3級)を11月に実施します。

今後も、G2020の活動状況や皆様にお知らせしたい内容を定期的にNEWS LETTERにてお伝えしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



『G2020』公式ロゴマーク決定！！

銀座の『G』をモチーフに、「Global に開かれていく街、Ginza」というコンセプトに基づいています。地球の緯度経度線と碁盤目状にできている銀座の街を格子で表現しています。

【発行】 **全銀座会 G2020 事務局** TEL & FAX : 03-3561-0960 / E-MAIL : g2020@ginza.jp
〒104-0061 東京都中央区銀座4-6-1 三和ビル3F

●メール配信をご希望の方はお知らせください●このNewsLetterは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係の方々にお送りしています●本誌の内容を、許可なく無断で複写・複製および転用・転載することを禁じます●